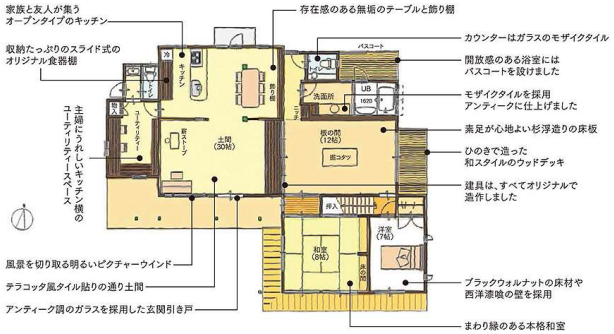
『蔵のショールーム』は、1階にインテリアや小物・照明器具類を展示。2階を"男の隠れ家"というコンセプトで、ホームシアターやオーディオを楽しめるスペースとしている。椎内珪藻土を採用した壁は、多様なパターンで仕上げられているので、インテリアの参考にもなる。写真右が蔵の書斎。今後、庭も広がる『風のくら』。見学はお気軽に

ボタニカルアートが似合いそうなナチュラルかつエレガントな寝室

客間や茶の間など柔軟に使える和室は純和風の設え。丁寧な仕事が細部にも見て取れる



ここで紹介した風景は…

古民家スタジオ
『風のくら』
福岡県筑紫野市大字山口2122
連絡先
TEL 092-555-5530
HPアドレス
www.kazekura.com

られる。

「リフォームに耐え得る古民家をお持ちの方はごく限られていると思いますが、こうした土間スタイルの家は新築でもリフォームでも取り入れることができます。どんな内装でも対応できますので、ぜひご相談くださいね」。そう話すのは「ハウスランド社」のスタッフたち。

確かに、『風のくら』には和風からプロヴァンス風、ヨーロピアンアンティーク風など、様々な雰囲気の空間があり、それぞれに造作家具も設えられている。設計からインテリアコーディネーターまですべて女性スタッフが行っているので、暮らしやすさ・使いやすさに徹したアドバイスをもらえるのが頼もしい。しかも、「ハウスランド社」の土間スタイルの家の価格は30～35坪の延床面積で1800万円台から2300万円台。現代の古民家風の家は、もう夢ではないのだ。

COMPANY DATA
株式会社 ハウスランド社
福岡県春日市天神山2-83
連絡先
TEL 092-593-2220
HPアドレス
www.h-land.jp
詳しい情報は 00ページに掲載

タイルを組み合わせたトイレや洗面所も［ハウスランド社］のオリジナル。家づくりの参考に

開放的なバスコートのある浴室

オープンに人と人をつなぐ土間スタイルの暮らし

玄関だけでなくキッチンやダイニング、リビングまでがすべて土間。『風のくら』が提案するそんな土間スタイルの暮らしは、家の内と外とをゆるやかにつなぎ、人と人との距離を近くしてくれる。

たとえば、親しいご近所さんが訪ねてみえた時、「靴を脱いで上がるのも面倒だから…」と、玄関先で立ち話になることが多い。でも、土間空間なら靴のままキッチンやダイニングへ。カフェ感覚でお茶をしながらゆっくりと話ができる。ホームパーティの楽しみだって広がりそうだ。

土だと湿気がこもる床も、タイルならその心配もなし。窓をペアガラスにして床下や壁に断熱材を入れたり、土間と相性のいい薪ストーブを置いたりと寒さ対策のアイデアも現代なら万全。夏は涼しく冬は温かな土間スタイルの暮らしが叶え